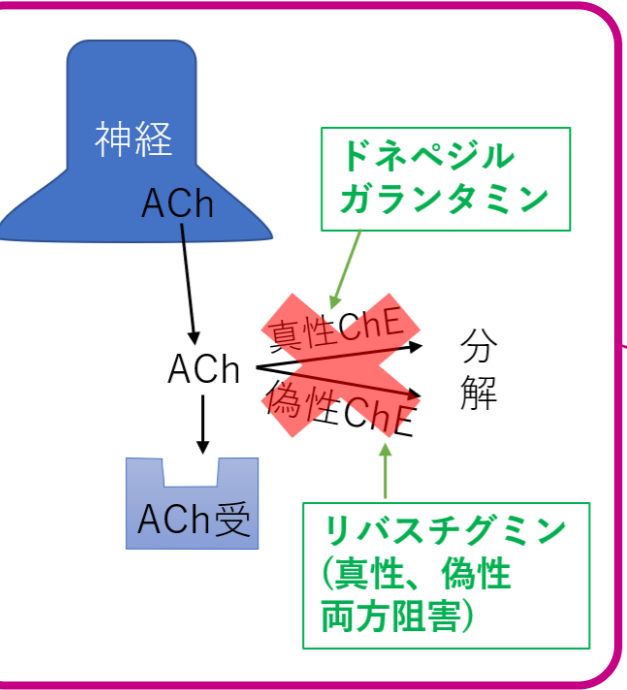


アルツハイマー

対処療法

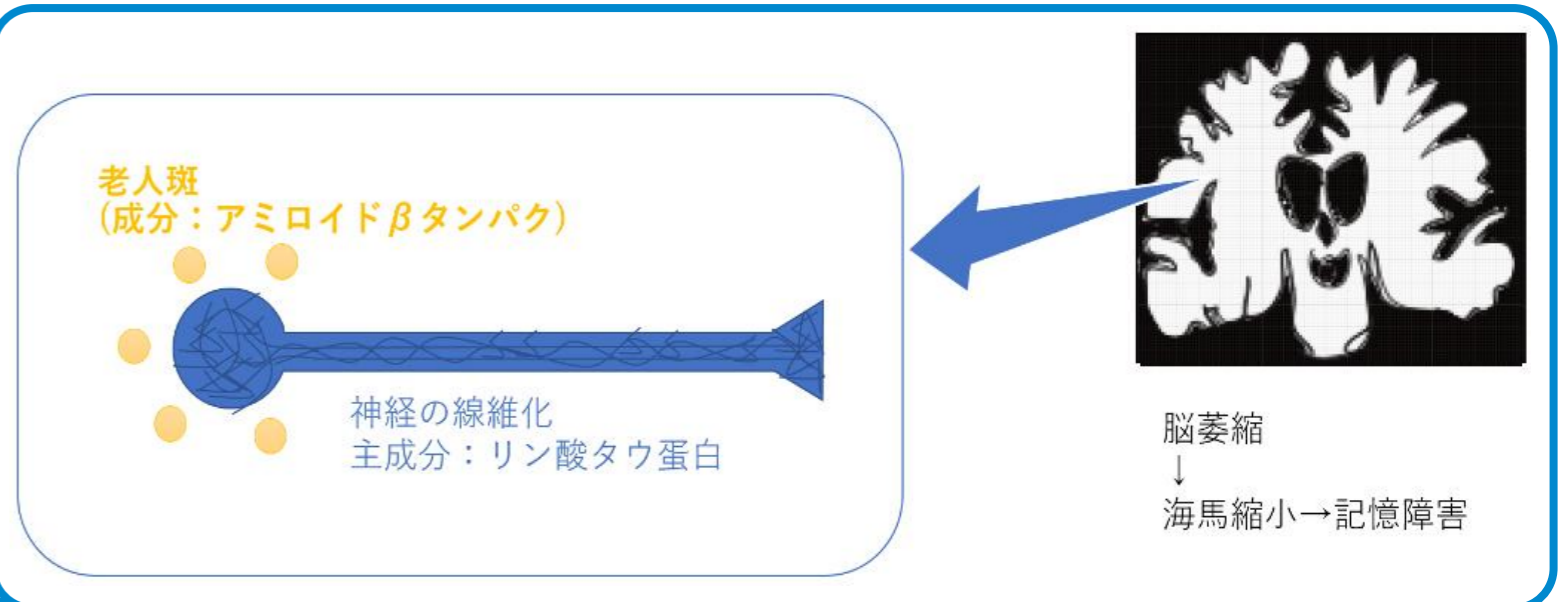
ChE阻害薬



- 真性ChEのみ阻害
 - ドネペジル
 - ドネペジル 3mg, 5mg, 10mg
 - 1日量 初回3mg → 5mg(維持) → 10mg(最大)
 - 副作用
- 真性ChEのみ阻害
 - ガランタミン
- ACh受の活性化
- 真性/偽性ChE両方阻害
 - リバスチグミン
 - メマンチン

NMDA受刺激されてずっと発火している状態を抑えましょう

病態



病理学的特徴

女性に多い(3倍)

脳萎縮	
老人斑	アミロイドβタンパク質が凝縮蓄積
神経原線維変化	ニューロン内に繊維(リン酸化タウ蛋白)蓄積で変化→ニューロン消滅→萎縮
ACh減少	ACh合成するコリンアセチルトランスフェラーゼ(CAT)活性低下
NMDA受活性化	記憶に関わるNMDA受容体が常に活性状態→正常なシグナル伝達障害

症状

認知機能障害→運動症状
パーキンと逆！！

病期

- 初期~3年
 - 物忘れ
 - 失見当(自分誰)
- 末期~10年
 - 寝たきり